

## 学校教育支援 体験学習教材が充実・併せて現地観察も

### 「大地のつくりと変化」、「防災」、「磯の生物」を学ぼう

男鹿市ジオパーク学習センターでは、男鹿半島・大潟ジオパークの特徴を生かした学校教育支援に力を入れています。特に小学校、中学校の授業に対応し、わかりやすく理解できるよう様々な体験学習教材を準備しています。また学習センターの学習と併せて野外観察にも同行し地層の見方などを現地でも解説します。事前に学校の担当者とスケジュールや内容について打ち合わせをし、限られた時間内に主体的にまた協力しながら深く学べるよう心掛けています。最近では体験学習教材として火山噴火実験や液状化現象実験、岩石標本観察など事前に要望する学校も増えてきました。団体の場合は予約が必要ですので、まずは日取りやスケジュール、内容などお気軽にご相談ください。



▲岩石標本観察の様子

## 環境教育 海岸のマイクロプラスチック観察や海洋の酸性化実験

地球環境を考え行動する SDGs(持続可能な開発目標)への取り組みが世界的に広がっています。ジオパーク学習センターでは、新たな体験型の環境教育プログラム「安田海岸のマイクロプラスチックと地球の環境」を作成し、学校教育支援や生涯教育に生かす取り組みを始めています。安田海岸に打ち上げられるプラスチックやマイクロプラスチックを観察し、それをもとに地球環境や私たちの生活を考えます。併せて「海洋の酸性化と生物への影響」などの実験も行うことができます。ぜひご利用ください。



▲環境学習の展示物

## 新しい教材 クジラ類頭骨標本「カマイルカ」からわかること

昨年、ジオパーク学習センターが安田海岸で見つけた鯨類頭骨標本は、専門家の調べで「カマイルカ」であることがわかりました。全長が1.6m～2.6mの若いオトナとみられます。カマイルカはハクジラ亜目に属していますが、頭骨標本を観察するとその特徴がわかります。またクジラ類の進化やその生態を知ることによって生物の進化や海洋の環境に対する関心も高まると思います。こちらも鯨類について学べるようポイントなど用意しています。



▲鯨類頭骨標本

**感染予防** ジオパーク学習センターでは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、説明員はマスクを着用しています。また入り口にはハンド用消毒液を用意しています。みなさんも来館の際、マスク着用をお願いします。

### GW、学習センターで自由研究はいかが!!

GWはジオパーク学習センターで自由研究のヒントを探してみてもいいかな。いろいろな説明員に聞いてみてください。